

給食放送 【10/12 (木)】

日根野中学校のみなさんこんにちは！

今から給食時間の放送を始めます。

おそろく給食を食べている最中だと思うので、食べながらでいいので聞いてください。

まずは、今日の給食の献立です。

今日の給食は、牛乳・親子丼・開きあじのフライ・切干大根とツナのおひたしです。

みなさんよくかんで食べましょう。

それでは、今日の放送では、「食品ロス削減月間」についてお話したいと思います。

毎年10月は国が定める“食品ロス削減月間”で、10月30日は「食品ロス削減の日」です。みなさん知っていましたか？そもそも食品ロスとは、まだ食べることのできるのにごみとして捨てられてしまう食品のことです。

学校生活において食品ロスといえば、給食の食べ残しです。お休みが多くてどうしても食べきれなかったというのはいずれもない部分があるので、それは別として、苦手な食べ物や味付けだから、準備に時間がかかって食べる時間がないから、太りたくないから、など様々な理由で給食を残している人がいるのではないのでしょうか。しかし、1人が残す量がたったひと口だったとしても、それが集まればすごい量になります。

さてここで突然ですが、プチクイズです。4月から7月までの日根野中学校の給食の食べ残しの総量は約何キロでしょうか？

次の3つから選んでみてください。

①約135 kg ②約160 kg ③約195 kg

もう一度選択肢を言います。

①約135 kg ②約160 kg ③約195 kg

シンキングタイムは、10秒間とします。

それではシンキングタイムスタート

10秒前.秒前.4.3.2.1.0.シンキングタイム終了です。

それでは正解を発表します。正解は③の約195 kgでした。

約195 kgと言われてもあまり想像つかないかもしれませんが、例えたとおにぎり一つを約200 gとすると、約195 kgとはそのおにぎり約970個分です。

みなさんが食べ残した給食は、給食を一生懸命作った調理員さんの手で“ごみ”として捨てられています。これは、とてももったいないし悲しいことです。

給食は、成長期であるみなさんが心身ともに健康に育つために、栄養バランスを考えて作られています。また、給食ができるまるではたくさんの方が関わっています。

感謝の気持ち忘れず、なるべく残さず食べよう心に掛けてほしいと思います。

以上「食品ロス削減月間」についてのお話でした。

それでは、今日の放送はここまでです！

給食時間の放送をしていたのは、中学校給食センター栄養教諭の
ありがとうございました。